

【総務係】

1 就学援助費

2, 246万円

市内に居住し，経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して，市及び国の基準に基づき，学用品費，修学旅行費，学校給食費等を援助する制度です。



2 遠距離通学補助制度

267万円

市内に居住し，遠距離通学をする児童生徒に対して，市の基準に基づき，通学に係る経費の一部を補助する制度です。



3 各種大会派遣事業

100万円

市内中学校生徒のスポーツ及び芸術文化活動の振興や各種大会（中学校体育連盟が主催する県大会以上の大会や吹奏楽部連盟が主催する吹奏楽コンクールの県大会以上の大会等）に出場する生徒の費用を負担軽減する制度です。



4 高校振興費

1, 359万円

曾於高校の在学生等及び曾於高校に対し，総合的な支援を行うことにより，保護者負担の軽減及び教育活動等を充実・活性化させることを目的とする制度です。

主な支援対策事業は，次のとおりです。

- ① 曾於市中学校スクールバス活用事業
- ② 制服等購入費補助事業
- ③ 遠距離通学費補助事業
- ④ 資格取得費補助事業
- ⑤ 通信講座受講料補助事業
- ⑥ 教科指導支援事業
- ⑦ 笑顔輝き夢かなう事業



【学校管理係】

1 学校管理費

3億3,638万円

市内の小学校19校及び中学校3校の学校施設の維持管理等に伴う経費で、学校施設の修繕及び消防用設備や電気工作物の保安管理、高木伐採などを行います。



2 教育振興費

4,583万円

児童生徒が授業で使用するタブレット・電子黒板の導入や教材備品・図書購入などを行います。



タブレットを活用したプログラミング学習

3 旧岩川小学校解体事業

1億3,900万円

岩川小学校については、令和4年4月より、新たに完成した新校舎に移転したので、旧岩川小学校校舎等の解体工事を行います。



【学校給食係】

1 学校給食

1億5,375万円

市内22校の児童・生徒に、栄養バランスにすぐれた安全・安心な給食を提供し、学校給食を通じた食育推進を図ることを目的としています。

また、保護者への給食費の負担軽減や子育て支援の拡充を目的に「学校給食費負担軽減補助金」を交付しています。



財部北小学校での食に関する授業の様子

1 そおっ子の学力向上プラン 751万円



恒吉小の研究公開

児童生徒の学力を正確に把握し、実態に応じた効果的な指導法を研究するために、各種学力検査の実施や研究公開の補助を行っています。また、児童生徒の学習意欲を高めるために、英検・漢検などの各種検定料の補助を行います。

さらに、教師の資質・能力の向上を図るために、学力向上対策研究協議会研究員部会を中心とした先進地研修や公開授業を行います。また、幼保こ小中連携、小高・中高連携などの交流会や研修会を開催し、校種間連携の充実を図ります。

2 学校教育ICT支援員派遣事業 453万円

曾於市内各小・中学校の全教室に配置している電子黒板等のICT機器の活用力を高めるためにICT支援員を派遣します。各学校における学習・技術支援、教材作成・提供、研究公開や校内研修の支援、市教育委員会主催のICT研修会などを行います。

また、GIGAスクール構想により整備されたタブレット端末の活用推進のための業務や、新学習指導要領により小中学校で必修化された「プログラミング教育」を含めた、学校におけるICT教育の推進のための業務を行います。



「プログラミング教育」授業公開

3 学校活動支援員配置事業 5,155万円



学校活動支援員による支援

通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒をはじめ、児童生徒の実態に応じた特別支援教育支援や学習支援を行うために学校活動支援員を配置します。

要支援児に寄り添い、日常生活の介助、健康・安全の確保、学習活動上の支援などを行うことで、学力の向上や共感する心、自律する力を育て、きめ細かい支援の充実を図ります。

4 ALT語学指導事業 1,662万円

現在、小学校5・6年生で外国語、小学校3・4年生で外国語活動が実施されています。その授業と中学校での授業をより充実させるため、本年度は、ALT（外国語指導助手）4名と日本人外国語指導助手2名を配置します。

また、ALT等を小・中学校に配置することにより、国際理解教育を活性化させ、国際親善や相互理解を深めさせることにより「国際性豊かな人材の育成」を図ります。



ALTによる指導

5 心の教室相談員設置事業

132万円

生徒が自分の悩みや心配事を気軽に相談できる第三者的な存在として、「心の教室相談員」を各中学校に配置します。また、子育てに悩んでいる保護者に対しても、相談活動などの支援を行います。

これらの相談活動を通して、不登校やいじめなどの早期発見、早期解決を目指すとともに、様々な問題行動等の未然防止や早期対応を図ります。



6 スクールソーシャルワーカー活用事業

416万円

近年、家庭や経済的な問題で、いじめや不登校など生徒指導上の課題を抱えていたり、安定した生活ができなかったりする児童生徒や家庭が増えつつあります。それらに対して、社会福祉的な観点から解決を図るために、社会福祉等の専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカー（SSW）を配置します。

また、学校・福祉機関との連携等を推進し、教育相談体制の整備・充実を図ります。



7 適応指導教室指導員設置事業

451万円

心理的・情緒的な理由などから登校できない、又は不登校傾向がみられる児童生徒の学校復帰を目的に適応指導教室（ふれあい教室）を設置します。

適応指導教室では、指導員を中心に、学校と連携して、基本的な生活習慣の改善や豊かな情操、社会性の育成等を行い、学校への早期復帰を図ります。

また、指導員は教育相談コーディネーターを兼務し、スクールソーシャルワーカーや相談員の紹介、保護者の電話相談にも対応しています。



8 学校健診事業

2,255万円

市内小・中学校の児童生徒の健康増進を図り、健やかな育成を支えるため、内科検診や眼科検診、耳鼻科検診、歯科検診等の各種健康診断を実施します。

また、小・中学校職員に自己の体調管理や病気等の早期発見をしてもらうために、特定健診や胃がん検診、胸部レントゲン検診、ストレスチェック等を実施します。



社会教育課

【社会教育係】

1 家庭教育学級

115万円

家庭の教育力の向上を図るとともに、保護者間の子育てに関する意見交換や情報交換を行うため、家庭教育学級を市内の保育園・こども園・小・中学校で開催します。

【主な事業内容】

- ・家庭教育学級主事及び学級長等研修会の開催
- ・子育てに関する学習会の開催



家庭教育学級

2 高齢者学級

34万円

高齢者にまつわる様々なテーマ（健康・介護福祉・交通安全・防犯・研修視察等）を学習するとともに、親睦を深めながら仲間づくりと生きがいを高めることを目的に開催します。

【主な事業内容】

- ・健康、福祉・介護、防災・安全教育研修、料理講習会の開催、施設研修等の実施



高齢者学級

3 成人の集い

82万円

今年度より、未来を担う20歳の若者たちの門出を祝うとともに、家族や周りの方々への感謝の気持ちや郷土を愛する心を養い、社会人としての自覚を促すことを目的に「はたちの集い」として開催します。

【主な事業内容】

- ・実行委員会企画による式典及び企画事業



令和4年成人式

4 子ども議会

2万円

曾於市の未来を担う子どもたちが、議会を体験することによって、議会及び市政について興味・関心をもってもらうことを目的として開催します。

【主な事業内容】

- ・各小・中学校、曾於高校生代表者が一般質問をします。



子ども議会

5 子どもフェスタ

16万円

教育委員会と青少年指導員会・子ども会育成連絡協議会が共催し、市内の小・中学校の代表が日常生活の中で感じたことや思っていることを発表する「少年の主張大会」、様々な活動を体験できる「わくわく体験コーナー」などを開催し健全な青少年の育成を図ります。

【主な事業内容】

- ・小・中学生による「少年の主張大会」
- ・各青少年事業参加者による体験発表
- ・13のブースによるわくわく体験



わくわく体験コーナー

6 放課後子ども教室

86万円

安心・安全な子どもの居場所を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を実施します。

【主な事業内容】

- ・学習やスポーツ・文化活動の支援
- ・地域住民との交流活動



放課後子ども教室の様子

7 曾於市地域学校協働活動

32万円

地域の高齢者、保護者、PTA、民間企業等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域で子どもたちの学びや成長を支えとともに、学校を核とした地域づくりを目指して地域と学校が相互に連携・協働していく活動を行います。

【主な事業内容】

- ・ボランティアによる学習支援等
- ・子どもたちの地域行事への参加等
- ・コーディネーター研修会の開催



支援ボランティアによる学校応援

8 青少年リーダー研修事業

113万円

日常の家庭や学校生活、地域活動では得ることのできない体験をさせることにより、広い視野をもち、心身ともにたくましく思いやりのある青少年の育成を目的として実施します。

【主な事業内容】

- ・宿泊研修
- ・産業体験、文化体験、ボランティア活動



大隅青少年自然の家宿泊研修
(高隅山登山)

9 チャレンジ・ザ・日本ー「富士登山」研修事業**136万円**

富士登山の体験や史跡・文化施設等の参観により、広い視野を持った、心身ともにたくましく常に夢実現にチャレンジする青少年の育成を目的として実施します。

【主な事業内容】

- ・富士登山の体験学習や史跡
- ・文化施設等の参観による学習



富士山頂上

10 青少年国際交流事業**264万円**

高校生を海外に派遣し、異言語・異文化・異習慣に触れながら識見を広め、国際社会に適応できる豊かな国際感覚を備えた青少年の育成を目的に実施します。

また、中学生を対象に1泊2日のイングリッシュキャンプを行い、オールイングリッシュの環境の中で、英語力の向上を図り、国際性や自己表現力の醸成を促すことを目的に実施し、海外派遣研修につなげていきます。

【主な事業内容】

- ・ホームステイ、イングリッシュキャンプ



海外派遣研修生

11 社会教育団体の育成及び運営補助**367万円**

社会教育各種団体（子ども会・青年団・PTA連絡協議会・女性団体・青少年育成市民会議）に補助金を交付し、活動を支援します。

【主な事業内容】

- ・子どもフェスタ、市P連の集い、市女性大会、青少年の健全育成事業等



市P連の集い

12 校区公民館活動補助**1,557万円**

校区公民館の活性化を図り、明るく住みよい地域づくりを推進することを目的に運営費と「曾於元気だそお」ふるさと事業補助金を交付します。

【主な事業内容】

- ・地域づくりのための各種事業



校区対抗グラウンドゴルフ大会

【生涯学習係】

1 生涯学習の推進

1, 264万円

自らが学び、自己を高め、さらに学んだ成果を社会で活かす「生涯学習社会」を推進する経費です。市民の学習意欲に応えるため、関係機関と連携して専門的な講座や趣味的な講座を開設します。

(1) 曾於市総合大学

令和4年度は教養学部，農学部，健康学部，芸術学部の4学部96講座を開設します。

講 座 数 (単位：講座)

| 地区名 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 大 隅 | 21 | 18 | 19 |
| 末 吉 | 62 | 68 | 66 |
| 財 部 | 25 | 15 | 11 |
| 計 | 108 | 101 | 96 |

受 講 者 数 (単位：人)

| 年 度 | 令和2年度 | | 令和3年度 | |
|-----|-------|-----|-------|-------|
| | 実人数 | 延人数 | 実人数 | 延人数 |
| 計 | 674 | 883 | 1,063 | 1,526 |



(2) 曾於市まちづくり行政情報出前講座

講座メニューの中から、市民の皆様のリクエストに応じて、市役所や行政機関等の担当職員が講師となって開設する講座です。

【主な講座内容】

- ・消費生活講座
- ・家庭・地域における防災講座
- ・楽しく学ぶ食と栄養講座
- など33講座

開設講座数・受講講座・受講延べ人数

| 年 度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|--------|-------|-------|-------|
| 開設講座数 | 28 | 13 | 19 |
| 受講講座数 | 12 | 7 | 14 |
| 受講延べ人数 | 558 | 144 | 307 |



(3) 生涯学習まちづくり推進事業

各校区地区公民館での生涯学習によるまちづくりを推進するため、生涯学習の観点に立った活性化事業を推進します。総合的な生涯学習推進大会やまちづくりを学ぶ講演会健康や環境、芸術等に関する講座の開設など校区地区公民館が自ら特色を生かして実施しています。



文化施設の管理運営費

(1) 文化施設管理費 6,310万円

大隅文化会館、末吉総合センター及び財部きらめきセンターの維持管理等に要する経費です。

文化施設の利用状況 (単位：人)

| 施設名 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------|--------|--------|--------|
| 大隅文化会館 | 17,381 | 13,969 | 2,217 |
| 末吉総合センター | 48,591 | 51,718 | 26,487 |
| 財部きらめきセンター | 4,826 | 5,306 | 1,201 |
| 計 | 70,798 | 69,787 | 29,905 |



黒板アート



第39回吉井淳二記念大賞展

(2) 文化振興事業費 3,412万円

曾於市の文化を振興する事業に関する経費です。主なものは末吉総合センター及び大隅文化会館、財部きらめきセンターで実施する自主文化事業に関する経費や吉井淳二記念展の開催経費、曾於市文化協会の発展振興を支える経費です。

3 市立図書館及び郷土館管理運営費

5,882万円

曾於市立図書館、大隅郷土館及び財部郷土館の管理運営を充実し、市民の読書活動や学習活動を推進しています。

(1) 移動図書館車巡回事業

2台の移動図書館車が、曾於市全域を対象に図書館が遠くても本の貸出や返却ができるサービスです。
(市内42ステーション)

(2) 読書感想文コンクール事業

読書推進の一環として、曾於市内小中学校の児童生徒による読書感想文のコンクールを実施します。

(3) 図書館祭り

図書館の利用促進を目的とした図書館独自のイベントです。

そのほか、乳児とお母さんを対象にした「おひざで読んで」を月1回図書館本館で実施しています。

(4) 図書館充実事業

図書購入は、年間に約6,000冊前後の図書を購入し



市立図書館



図書館受付

ます。現在、蔵書数も本館・大隅分館・財部分館合わせて20万冊を超え、充実した図書館になっています。

(5) 図書館ボランティアの育成

曾於市立図書館（末吉）では「お話し教室ちゃいはな」「図書館ボランティアトトロ」、財部分館では「祝子おはなし会」、大隅では「つくしんぼ文庫」の図書館ボランティアグループが活動しています。

(6) ミニリサイクルコーナー

本の再利用、本の大切さ及び図書館の利用促進を目的として、図書館本館の玄関にコーナーを設置しています。

(7) はじめての絵本事業

絵本を楽しむ体験を通じ、子どもと保護者が一緒に心ふれあう時間を持つきっかけをつくります。

3歳到達時に絵本を贈呈します。



移動図書館車



読書通帳システム

【文化財係】

1 文化財の保護・活用

(1) 文化財保護審議会の開催 33万円

文化財の保存や指定、活用の方策等について審議します。

(2) 文化財整備・調査・看板設置事業 461万円

文化財の調査や草払い等整備を行うとともに、文化財を分かりやすく説明する看板を計画的に設置します。

(3) 民俗芸能団体等補助事業 249万円

県指定文化財・市指定文化財等の保存会に活動の助成を行います。

(4) 市内文化財リーフレット作成 69万円

指定文化財等を紹介するリーフレットを作成し、市民等への公開や活用を図ります。

(5) 「岩川の弥五郎どん」調査事業 389万円

平成31年3月28日付けで国選択（記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財）となった「岩川の弥五郎どん」の詳細調査を実施し、報告書を刊行します。



溝ノ口洞穴（国指定）



岩川の弥五郎どん（国選択）

2 埋蔵文化財の発掘調査と保護

(1) 埋蔵文化財センター管理費 114万円

埋蔵文化財発掘調査出土遺物の整理作業を行い、調査研究の成果や出土遺物を公開することにより、市民に郷土の歴史を伝え、文化遺産に対する理解を深めます。

(2) 市内遺跡群緊急発掘調査 154万円

開発行為に伴う緊急を要する埋蔵文化財の発掘調査を行い、記録し公表します。

(3) 市内遺跡群発掘調査整理作業及び報告書作成 434万円

市内遺跡群の発掘調査で出土した遺物の整理及び報告書を作成する費用です。

今年度は、市内遺跡群の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行します。



埋蔵文化財センター展示室



埋蔵文化財センター見学風景

【生涯スポーツ係】

1 スポーツ活動の推進

(1) 社会体育行事の開催

351万円

①カヌー教室〔6～7月〕

講師を派遣して各小学校のプールで行ないます。

②県民体育大会曾於地区大会の後援〔7月〕

③カヌー大会〔7月〕

カヌースプリント競技とドラゴンボート競争の部門を実施し、多くの小学生の参加があります。

④悠久の森ランニング大会〔8月〕

財部の大川原峡キャンプ場周辺で行われるランニング大会です。市内外各地から多くのランナーの参加があります。

⑤北別府学野球フェスタ〔9月〕

末吉出身の北別府学さんをはじめ元プロ野球選手を講師に招き投手、野手別に小・中学生の指導を行います。

⑥そお市民体育祭inたからべ〔10月〕

市民誰でも参加できる体育祭です。財部城山総合運動公園陸上競技場で行われます。

⑦末吉豊祭武道大会〔11月〕

住吉神社を中心に空手・柔道・剣道・弓道・四半的などが行われます。

⑧健康づくり駅伝大会〔1月〕

小学生・中高生・一般の部に分かれており、毎年たくさんのチームが出場して健脚を競います。

⑨県下一周駅伝・女子駅伝大会の後援〔1・2月〕

⑩曾於市民グラウンド・ゴルフ大会

新地公園グラウンド・ゴルフ場を会場に、市民の交流及び健康増進を図ることを目的として開催します。



ドラゴンボート競争



カヌースプリント競争



悠久の森ランニング大会



健康づくり駅伝大会

(2) スポーツ推進委員会・スポーツ推進審議会の運営 **495万円**

スポーツ推進委員会・スポーツ推進審議会を開催し、社会体育行事の推進及び軽スポーツ・レクリエーション活動の普及・振興を図ります。

(3) 体育団体の育成や各大会の助成 **905万円**

- ・体育協会運営補助
- ・スポーツ少年団運営補助
- ・県体曾於地区大会出場補助
- ・全国大会等出場補助
- ・豊祭武道大会運営補助
- ・霧島盆地剣道大会運営補助
- ・そお市民体育祭inたからべ運営補助
- ・スポーツ少年団交歓大会出場補助
- ・悠久の森ランニング大会運営補助

2 スポーツ活動の環境整備の推進

(1) 学校施設開放事業 **98万円**

市内の小学校19校、中学校3校、計22校の学校体育施設を開放し、市内の各地域スポーツの振興を図ります。



そお市民体育祭inたからべ

(2) 末吉地区体育施設管理費 **3,892万円**

末吉総合体育館、栄楽公園、弓道場などの維持管理のための費用です。ニュースポーツ用具も各種貸し出しをしています。



末吉総合体育館

(3) 市民プール施設管理費 **2,833万円**

温水プールの維持管理のための費用です。水泳教室・ウォーキング等、誰でも気軽に利用出来る施設です。

(4) 財部地区体育施設管理費 **1,563万円**

野球場・陸上競技場・体育館・城山公園の夜間照明施設・農業者トレーニングセンターの維持管理のための費用です。

(5) 大隅地区体育施設管理費 **3,200万円**

体育館・武道館・陸上競技場・野球場・テニスコート・研修館等の維持管理のための費用です。

(6) 新地公園グラウンド・ゴルフ場管理費 **785万円**

グラウンド・ゴルフ場の維持管理のための費用です。3コースあり、日本グラウンド・ゴルフ協会の公認コースです。



曾於市民グラウンド・ゴルフ大会

曾於市民歌

作詞 橋本絹代
作曲 鎌田範政

力強く ♩ = 120位

1. た か ち ほ み ね の め ぐ ー み う ー け き こ
2. ヤ ゴ ロ ウ ド ン ノ ア ユ ー ム ー マ ー チ シ ン
3. ひ と の ぬ く も り や さ し マ ー に あ

5
え る い の ち め ぶ ー く お と お お
リ ョ ク フレ カ クシ ソ ラ ら ア オ ク チ ク い
た な れ き し め ぶ ー く お と お お
ヨ ク な れ き し ソ ラ ら ア オ ク チ ク い

9
す み の ち ー の ふ る ー さ と ー に つ な
サ ノ か ミ ー チ ー いた ー す ー シ ン ニ ミ ラ
も わ か き ー も た ー す ー け あ い い ー く

13
い だ て か ー ら つ く ら れ る か
イ タ ク マ シ ー テ ス コ ミ ャ ャ カ ク に ハ
す え ま で ー も す す こ や か に の

17
が や く わ れ ら あ ー あ そ お し
グ ャ ク ム ワ レ ラ ア ー ア ソ オ シ
び ャ ム ム ワ レ ラ ア ー ア ソ オ シ

三 二 一

曾於市民歌

三
人のぬくもり 優しさに
新たな歴史 刻むまち
老いも若きも 助け合い
いく末までも 健やかに
伸びゆくわれら ああ曾於市

二
弥五郎どんの 歩むまち
新緑深く 空青く
畜産の道 いっしんに
未来たくして すすみゆく
育むわれら ああ曾於市

一
高千穂峰の 恵みうけ
聞こえる命 芽吹く音
大隅の地の ふるさとに
つないだ手から つくられる
輝くわれら ああ曾於市

作詞 橋本絹代
作曲 鎌田範政

令和4年4月発行

企画・編集 鹿児島県 曾於市役所 財政課 財政係

〒899-8692

鹿児島県曾於市末吉町二之方 1980 番地

TEL 0986-76-8803 (直通)

0986-76-1111 (代表)

FAX 0986-76-8821

e-mail zaisei@city.soo.lg.jp

URL <http://www.city.soo.kagoshima.jp>

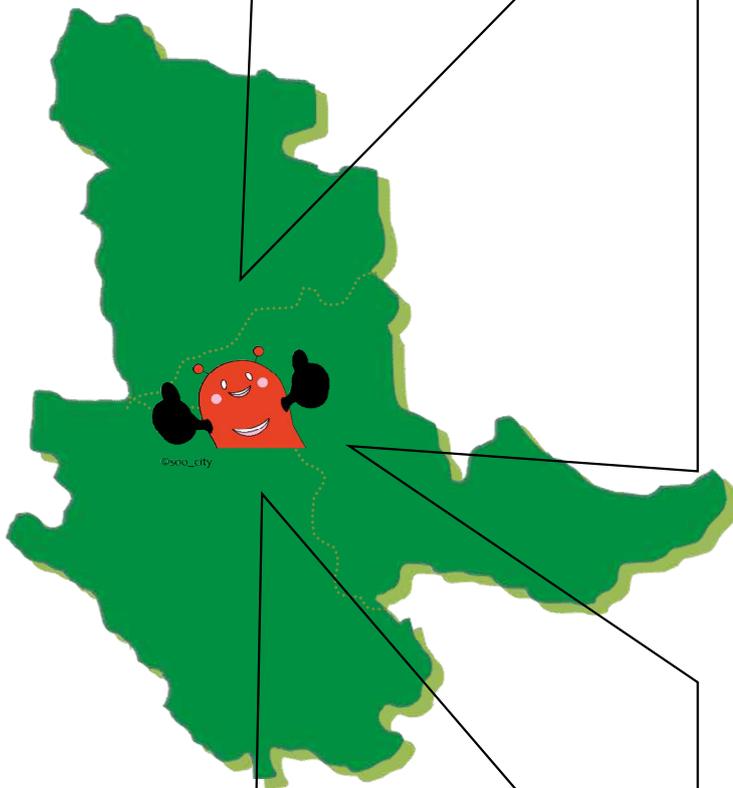
財部地区



市道整備事業 切通・杵比野線



宅地分譲地整備管理事業



末吉地区



消防車両購入事業
末吉方面隊光神分団小型ポンプ積載車



地域振興住宅建設事業 見帰団地

大隅地区



市道整備事業 馬場・中園線



岩川小学校改築事業